

BULLETIN

THE LIONS TIMES

6

June
2019



ライオンズクラブ国際協会
335-C 地区機関紙
No.562

〈今月の特集〉

第65回地区年次大会

ガバナーテーマ

「すべてに感謝、楽しく We Serve!!」

アクティビティスローガン

「奉仕と友愛の輪で新たなる挑戦!」



<http://www.335-c.com/>



District 335-C



南 英三
(草津LC)
335-C地区ガバナー



4月20日快晴の中、ライオンズクラブ国際協会335-C地区第65回年次大会が琵琶湖ホテル、大津市民会館に於いて盛大に開催されました。ご参加下さった多くのメンバー皆様に心より感謝いたします。

年次大会代議員総会における一般、経理決議事項のご承認、そして2019・2020年度地区ガバナーL小鍛冶正明、第二副地区ガバナーL松岡勲、第二副地区ガバナーL佐々木由美子の当選にご賛同を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年度私のスローガンは、「すべてに感謝、楽しくWe serve!!」です。人に感謝、家族に感謝、仕事に感謝、日本の素晴らしい環境に感謝、そしてライオンズクラブ活動に感謝、みんなで楽しく奉仕活動をする。みんなで楽しく例会をする。

アクティビティスローガンは、「奉仕と友愛の輪で新たな挑戦!」です。メンバーの皆様におかれましては、仲間を増やし、思い切つて新たな挑戦ができましたでしょうか?

光陰矢のごとしと申しますが、本当にアツという間の二年でした。思い返せばラスベガス国際大会で正式に地区ガバナーに就任、その帰国早々、西日本豪

雨に直面し、様々な対応に迫られました。その後も日本各地で自然災害が続発し、ライオンズクラブの活動においても緊急援助活動やLCIFからの資金提供、長期的には環境保全の重要性などに注目が集まった1年となりました。

国際協会が提言する奉仕のフレームワークの一つである糖尿病予防啓発活動については、日本における糖尿病の深刻な現状を鑑み、多くのクラブでセミナーなどの活動が展開され、1月には一般市民向けに糖尿病予防啓発のためライオンズクラブ冠のB(プロバスケット)リーグ試合が実施されるなど、活発に活動して頂きました。

全ての活動の大前提となる会員増強については、決して順風満帆とは言えない状況ですが、各クラブにおいて真剣に取り組んで頂きました。引き続きライオンズクラブの活動の崇高な灯が消えることがないよう、会員増強に取り組んで頂きたいと願います。

最後にキャビネットを支えて頂いた地区役員の皆様、そして335-C地区においてライオンズクラブ活動を活発に行って頂いた全てのメンバーの皆様に感謝を申し上げます。ありがとうございました。



代議員総会会場



議事運営委員長 L内藤善郎



国際平和ポスターコンテスト入賞作品展示会場



代議員総会会場



投票



代議員総会受付

ライオンズクラブ国際協会 335-C地区 開催日:2019年4月20日(土)

第65回 年次大会

大会テーマ「感謝の心で奉仕する」

2019年4月20日(土)、初夏を思わせるような陽光きらめく快晴の中、第65回年次大会が「感謝の心で奉仕する」の大会テーマのもと、琵琶湖ホテル、大津市民会館を会場に賑々しく開催されました。

午前10時より代議員登録が始まり、定刻10時30分、大会幹事L梅山克啓の司会により、大会議長L南英三が議長席に着き400席を準備した3階瑠璃の間の代議員総会会場はほぼ満席の状態で厳粛な中に熱気あふれる雰囲気になりました。

役員紹介、資格審査報告のち、選挙が行われました。2019～2020年度の地区ガバナーエレクトにL小鍛冶正明(奈良西LC)、第1副地区ガバナーにL松岡勲(京都南LC)、第2副地区ガバナーにL佐々木由美子(京都むらさきLC)がそれぞれ選任されました。

次に一般決議事項が1号から22号まで議案として上程され、すべて異議無く承認可決されました。経理決議事項は1号から11号までの議案が上程され、これもすべて承認可決されました。

最後に、地区ガバナーエレクト、次期第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナーのご紹介とそれぞれの挨拶があり、次期地区年次大開催地は奈良県、次期ホストクラブは奈良西LCとの発表があり大きな拍手で会場が盛り上がりました。





角膜提供者ご遺族感謝状贈呈



次期ホストクラブ会長挨拶:奈良西LC会長 L上司延禮



司会・大会幹事:L梅山克啓



草津市長 橋川渉様



大津市長 越直美様



滋賀県知事 三日月太造様



歓迎挨拶:地区年次大会委員長
L立岡功成

暫しの休憩のち、13時30分、会場を大津市民会館に移し、大ホールにて、1000名を超える地区内メンバーが集まり、年次大会式典が開会されました。

地区ガバナーの開会宣言、点鐘ののち、国歌斉唱、ライオンズヒムの合唱があり、参加者全員で物故ライオンの御霊に黙祷を捧げました。

続いて、地区年次大会委員長L立岡功成が万感の思いを持って、今日を迎えることが出来たことに対して感謝と歓迎の挨拶があり、続いてご来賓である三日月太造滋賀県知事、そして越直美大津市長、橋川渉草津市長よりご祝辞をいただきました。

ガバナー年次報告は、大スクリーンによる映像上映を交えてこの二年間の成果を振り返り、その後、南ガバナーより小鍛冶地区ガバナーエレクトの紹介がありました。小鍛冶地区ガバナーエレクトの挨拶の後、南ガバナーご令室の雅子様より小鍛冶地区ガバナーエレクトご令室の知子様へ花束の贈呈がありました。続きまして、松岡次期第1副地区ガバナー、佐々木第2副地区ガバナーの紹介と挨拶がありました。その後、次期ホストクラブの奈良西LC会長L上司延禮の挨拶、奈良西LCメンバーも登壇し、次年度のキャビネットに絶大なご支援を頂きたいと要望があり、奈良県での次期開催に意欲を示していました。



国歌「君が代」斉唱 「ライオンズ・ヒム」合唱



次期第2副地区ガバナー挨拶: L佐々木由美子



次期第1副地区ガバナー挨拶: L松岡 徹



地区ガバナーエレクト挨拶: L小鍛冶 正明



選挙結果報告: 指名委員会委員長 L森井士朗



ホストクラブ会長謝辞: 草津LC会長 L吉武昭隆



優秀クラブ賞



第31回国際平和ポスターコンテスト表彰

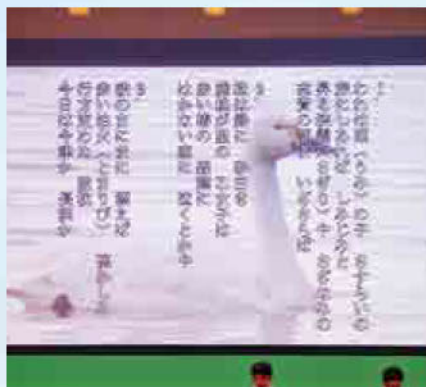


最優秀賞(奈良西LC)

その後、角膜提供者ご遺族へアイバンク愛の光基金管理会理事長L森井士朗より感謝状の贈呈と南ガバナーより記念品の贈呈がありました。そして、第31回国際平和ポスターコンテストの表彰があり、部門賞、優秀クラブ賞とアワードが続いた後、奈良西LCに最優秀クラブ賞が贈られました。最後に本年度のホストクラブであります草津LC会長L吉武昭隆より謝辞があり、南地区ガバナーの閉会宣言(ゴング)で第65回地区年次大会は幕を閉じました。



部門賞受賞



記念コンサート:大津シンフォニックバンド



記念コンサート:大津シンフォニックバンド



記念コンサート:大津シンフォニックバンド



びわ湖クルーズ



びわ湖クルーズ

30分間の休憩の後、大津シンフォニックバンドによる記念コンサートが開催されました。演奏は二部構成で、10曲目が演奏されました。

メンバーの皆様には、熱気冷めやらぬ同会場から大津港に移動していただき、外輪船ミシガンとピアンカに乗船していただき、びわ湖クルーズを楽しんでいただきました。



ミシガン

そして、18時より会場を再び琵琶湖ホテルに移し、晚餐会は約400名を越えるメンバーが参加し開催されました。

オープニングでは世界的パフォーマーであるJona Sun 尾上大典様による光の演舞に会場が、その迫力に驚嘆し、華やかな雰囲気の中で開会が演出されました。また、宴中にはAnna & Lee様による素敵な歌声にも耳を傾けていただきました。そして、琵琶湖ホテルの贅を尽くした料理に出席したメンバーには大変満足して頂けたことと思います。

かくして、第65回地区年次大会は丸二日の日程を滞りなく無事成功裏に終えることが出来ました。

これも参加して頂いたメンバーの皆様のご協力とご協力のおかげであります。ありがとうございました。

地区キャビネット運営副委員長

堀竹宏彰



地区年次大会委員長 L立岡功成



お花の贈呈



L福井正憲



アトラクション



アトラクション



晚餐会

地区FWTセミナー 〈FWT糖尿病予防・啓発講演会〉

2019年2月4日13時30分より、リーガロイヤルホテル京都にて、2018〜2019年度ライオンズクラブ国際協会335・C地区・地区FWTセミナー〈FWT糖尿病予防・啓発講演会〉が開催されました。

糖尿病予防・啓発活動は今期地区ガバナール南英三が提唱している事業であります。

今回は、京都府立医科大学大学院医学研究科 内分泌・代謝内科学 福井道明教授にお越し頂き、講師として講演をして頂きました。

福井道明教授は、医学博士取得後、二貫して、アンドロゲンとインスリン抵抗性・糖代謝異常に関して多数の報告を行ってこられました。

近年は、アンドロゲンと、関連の強い骨格筋萎縮と、インスリン抵抗性・糖代謝異常に関して、基礎医学研究を継続して行っておられます。

今回の講演では、糖尿病予防対策として求められる治療方法などについて、詳しく指導して頂きました。特に食事療法は糖尿病の生活療法として欠かせな

い治療であります。不適切な食事制限は、骨格筋萎縮のリスクにもなります。このため、どのように我々が日常生活を過ごしていくのか、最適な食事療法をどのようにとればいいのかなど、詳しくご指導して頂きました。

我々も、今回のセミナーで、福井教授からご指導いただいたお話を、日常生活の糧として取り入れていき、糖尿病予防の啓発を行っていきたいと思えます。

地区FWT副委員長 末次英明



2018～2019年度
アラートセミナー



80名のメンバーに参加いただきました。

白波瀬様、上辻様は綾部、宮津、福知山における被害の状況と災害時における今後のライオンズクラブの支援活動への期待と、7月の豪雨災害時における支援の御礼を述べていただき、その後、質疑応答がありました。

地区GST・アラート委員長

松田太蔵



ライオンズクラブ国際協会335・C地区 GMT・FWT合同セミナー ～退会者を減らす為には&支部作りを通じた会員増強～

日時：2019年3月5日13時
於：リーガロイヤルホテル京都



南英三地区ガバナー、そして児玉保次GMTコーディネーターのご挨拶のあと、先ずは染川尚地区GMT委員長から各クラブを訪問させて頂いた現状報告がありました。そしてそれを受けて一盛広樹地区GMTコーディネーターから退会者を減らす為に出来ることから始めましょうというテーマでスピーチがありました。

14時15分からのセミナー後半でFWTによる活動報告が行われました。FWT委員会では今期3つの目標を掲げています。

1つ目がクラブ支部を2つ作る、2つ目が女性会員比率を20%まで増強する事。3つ目がヘアドネーションであります。今回のセミナーでは地区FWTコーディネーター(正)である金田孝子より「支部結成について」のスピーチが行われました。なぜクラブ支部が必要なのか、クラブ支部を作る理由は何なのか? など詳しくご説明を頂きました。

クラブ支部づくりはメンバーの拡大に必要なものであり、それによって奉仕活動も大きく変わってくる認識がされました。金田コーディネーターは「一人の熱心なリーダーがいること」と

考えられております。地域で奉仕活動を行っているグループ、趣味で集まる仲間、職場の気の合う仲間など様々な方にお声がけをし、クラブ支部を作っていくよう今後活動していかなければならないと思います。

次に佐々木由美子地区FWT委員長から「ヘアドネーション」についてのスピーチが行われました。FWTでは、小児がんの治療で髪を失ってしまった子供に人毛のウィッグ(かつら)を作るために自らの髪を寄付する奉仕活動を行っております。およそ20人分で1つのウィッグができます。昨年9月11日に335・C地区全クラブの会長・幹事に案内したところ、本年2月26日現在で56束の髪を得ることが出来ました。

今後も継続的な活動してヘアドネーションの奉仕活動を行っていきます。ご協力頂いている美容室にはヘアドネーション活動のシールを貼っていただいておりますが、奥様やお嬢様が通われている美容室にもシールを貼って頂き、お願いして頂きたい旨をお話しされました。全ては髪の毛を無くし悲しむ子供たちの笑顔のために。

14時55分に第一副地区ガバナーLCIF地区コーディネーター小鍛冶正明より閉会挨拶をして頂き本セミナーは閉会しました。

地区GMT副委員長 中野光一
地区FWT副委員長 末次英明

第3回キャビネット会議

日時：2019年3月8日
於：リーガロイヤルホテル京都

寒さの厳しい冬も終わり、うららかな春の兆しを感じる季節の3月8日、リーガロイヤルホテル京都にて、第3回キャビネット会議が開催されました。また今期のキャビネットも3分の2を経過し、年次大会の概要も固まってくる時期となりました。

地区キャビネット幹事・梅山克啓の司会により、62名中59名の出席を得て会議成立が宣言された後、昨年11月29日に惜しくも逝去された、名誉顧問・元協議会議長の故・広瀬来三のご冥福を祈り出席者全員で黙とうを捧げました。

地区ガバナー・南英三の開会ゴングの後、挨拶の中でメンバーに対し、多忙の中出席いただいた御礼と「すべてに感謝、楽しくWe Save!!」メンバー皆で楽しく奉仕活動を行うのが、ライオンズ活動と考えていると、ガバナーテーマを再度確認されました。

その後、前ガバナー・後藤典生から、「これから代議員総会、年次大会に向かって最大の締めくくりの時期となってきましたので、皆さん頑張ってください」とメンバーに支援のお願いがありました。

配布資料の確認の後、前年度LCIF地区コーディネーター・南英三に対し、

LCIF理事長ナレシユ・アガワル理事長よりのメダルが贈呈されました。報告事項の中で、まず1月30日に開催された「糖尿病予防キャンペーン」の報告と多くのクラブより協力いただいた御礼の言葉がありました。

また、第3回335複合地区ガバナー協議会において、国際理事候補者の推薦決議が保留になった件につき、様々な意見が出され、地区ガバナー・南英三がしっかりとしたリーダーシップを発揮し、候補者推薦の決議を確実にいただくとの決意を述べられました。

審議事項は、会計中間報告が地区会計・河田健司より資料に基づいた説明があり、地区監査委員・島田曉忠より監査の結果、公正的確な処理がなされているとの報告があり承認されました。つぎに次期第2副地区ガバナー候補者の件、第65回地区年次大会代議員総会要項の件について資料の説明があり、いずれも承認されました。

最後に第1副地区ガバナー・小鍛冶正明の閉会の挨拶のあと、南ガバナーの閉会ゴングにて会議が終了しました。今期も残り僅かとなって参りましたが、最後までご支援くださいますようよろしくお願い致します。

地区キャビネット運営委員長
白井幸則



300複合区・335複合地区 国際姉妹提携 締結39周年記念行事

2019年3月10日～3月12日まで、台湾の台北にて、2年ごとに行われる300複合区と335複合地区との国際姉妹提携締結39周年記念行事に、柿原議長、335C地区南ガバナーはじめ、約50名で参加してまいりました。

到着した台北の桃園国際空港では、早速ロビーにて曹王芙蓉議長をはじめとする多くの300複合区のメンバーから「熱烈歓迎」のお出迎えを受け、バスにてすぐに昼食会場に移動し、おもてなしを受け、夕方からは姉妹締結39周年の式典と歓迎会となりました。挨拶、記念品の贈呈だけでも培ってきた多くの友情、歴史を感じることができ、祝賀会での終わらない乾杯、カラオケでさらに39年の友情を深めました。

2日目は総統府の見学をさせていただき、台湾や総統府の歴史を学び、その魅力を存分に感じ取ることができました。そしてわれわれ335複合地区メンバーが今回の行事で一番驚き、また思い出となったことが、300複合区メンバーの粋なはからいで、第14代蔡英文總統（大統領）がお忙しい時間の中、総統府に戻って来られ、写真撮影、握手され

たことでした。その興奮冷めやらぬ中、夜には送別会で乾杯、カラオケ、ダンスと昨晩に引き続き大いに盛り上がり、来年の締結40周年の際には、広島で行われるOSEALフォーラムの機会において、約50名で参加してまいりました。

短い時間ではありましたが、台湾流の熱烈なおもてなしを受け、300複合区のメンバーとの友好の絆がより一層強くなったことを確信した、充実した3日間でした。

地区国際関係委員長 中嶋秀忠



次世代リーダーシップセミナー・交流会



2019年3月18日(月)午後3時より次世代リーダーシップセミナーを開催いたしました。これからの会長・幹事様各位を中心に147名が参加して下さいました。

地区ガバナー・南英三の挨拶に続いて地区GLTコーディネーター・山本忍による趣旨説明が終わると、安達佳子・山本昭彦・中原憲治によるスピーチが始まり終了後の質疑応答では複数の質問がありとても充実した内容となりました。

17時15分から始まった交流会では第二副地区ガバナー・松岡勲の開宴挨拶・乾杯でスタート、活気ある交流の場となりました。

今回のセミナー・交流会には、335 A・B・Dの地区GLTコーディネーターや委員長の応援参加もあり素晴らしい勉強会となりました。次世代リーダーの皆さまの今後のご活躍には大いに御期待申し上げます。

今回のセミナーに御尽力頂きました皆さまと御参加下さいました皆さま方には心より感謝し御礼申し上げます。

地区GLT委員長 安達佳子



地区環境保全委員会活動 「びわ湖をもっと識りましよう」

4月11日(木)、335・C地区環境保全委員会は、「びわ湖をもっと識りましよう」というテーマで、滋賀県立琵琶湖博物館において、セミナー及び見学会を実施致しました。

花冷えの中、京都駅よりバスで17名、現地集合組41名、計58名のご参加をいただき、開催いたしました。

午後2時10分、地区環境保全副委員長・田下慶一の司会により、セミナーを開会。地元である地区ガバナー・南英三の挨拶に始まり、司会の田下が講師を紹介。講師の琵琶湖博物館の羽賀芳樹学芸員より「びわ湖は近畿の宝」をテーマに約50分の講演を拝聴しました。

今年度、ガバナー・南英三は、重点的活動の一つとして「美しい地球を守るため、各地域で環境保全問題の取り組みを推進しよう」との方針をだされており、私共、335・C地区に居住する者にとっては、特に恩恵を受けている琵琶湖に感謝し、環境の変化等に大に関心を持たねばならないと思う次第であります。

講演並びに質疑応答の後、地区環境保全委員長・松井美枝子の、閉会挨拶後、参加者一同、館内施設の見学を行い、

又、昨年11月オープンした森林内の遊歩道「樹冠トレイル」も併せて散策し、特に、館内の充実はずばらしく、見学時間が足りない様でした。

あわただしい時期ではありましたが、ご参加いただきました皆様に感謝申し上げます。次第であります。ありがとうございました。

地区環境保全副委員長 多田隆男



アイバンク通信

第35回アイバンクシンポジウム開催



平成31年2月2日(土) 奈良市西部会館市民ホールに於いて第35回アイバンクシンポジウムを開催。奈良県総合医療センター 眼科副部長 丸岡真治氏による「献眼について」の講演があり、全盲のソプラノ歌手・エッセイストの塩谷靖子氏の「愛の光コンサート」を開催。一般参加者・ライオンズクラブメンバー他ご参加・ご協力をいただきました。



サポーター講習会開催



平成31年4月12日(金) ウエスティン都ホテル京都に於いてサポーター講習会を開催。京都府立医科大学特任講座感覚器未来医療学 木下茂教授に「角膜移植とアイバンクについて」の講演をしていただいた。

啓発活動報告 ※アイバンク献眼登録・啓発活動・募金活動を行いました。



桃山語り部の道桜まつり
(京都桃山LC) 4月7日(日)



堀川桜まつり: 堀川中立売～二条周辺
(京都堀川LC) 4月14日(日)



※多額の支援金を有難うございました。(2019.2.1～2019.4.30) (敬称略)

(クラブ)	
京都桃山	100,000
京都淀	20,000
京都城南	330,000
京都洛東	10,000
京都南	209,100
宇陀	10,000
京都ミレニアム	200,000
京都葵	25,089
合 計	904,189

(啓発活動募金および献眼登録者数)	
第35回シンポジウム	35,150
ふれeyeブラインドマラソン	11,000
いもぼう平野屋本家	3,300
桃山桜まつり	27,838
堀川桜まつり	18,846
合 計	96,134

献眼者ご遺族様に感謝状・記念品贈呈



4月20日(土) 年次大会に於いて

(関係者・個人)	
移植・再生医療を支える会	322,164
わかさ生活	100,000
永田会・後藤会	105,144
早瀬 俊雄	27,000
伊井田栄治	10,000
高石 文子	10,000
年次大会	80,000
合 計	654,308

クラブ活動

CN55周年記念式典

奈良西ライオンズクラブ CN55総務副委員長 森村彰博



奈良西ライオンズクラブ「CN55周年記念式典並びに祝宴が、平成30年9月24日（祝・月）奈良ホテルに於きまして、335・C地区 南ガバナリーをはじめ地区キャビネットの皆様、ご来賓の皆様、スポンサークラブ・ブラザークラブの皆様、姉妹締結を結ぶ岡山西ライオンズクラブ・台北市建國獅子會の皆様を含め、多くのライオンズメンバーにご出席を頂きまして清々しい秋晴れの中、滞りなく式典・祝宴を挙げて頂きました。

式典では180名を超える出席者の中、5年毎の恒例となりました奈良県赤十字血液センターへの血液運搬車の贈呈をはじめとするさまざまなアクティビティを発表させて頂き厳粛に執り行われました。祝宴におきましてはアトラクションと致しまして、同志社大学フラダンスサークル Meahua Nohelaniiによるとても可



愛らしいフラダンスをご披露頂き、終始和やかで楽しい時間をすごさせて頂きました。

改めて先輩ライオンが築いて来られた伝統と歴史に感謝し、現役メンバーが次の世代に繋げる様な時代に即した奉仕活動に努めてまいります。

今後とも変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

スポーツを通じての継続奉仕活動に参加して

京都日吉ヶ丘ライオンズクラブ 広報情報委員長 増田重治



第29回全京都車いすハンドボール大会兼全国交流大会
2018年11月25日（日）
於 京都府障害者スポーツセンター

京都日吉ヶ丘ライオンズクラブは、京都障害者スポーツ振興会の「障害の重軽に関係なく身近で親しみやすく楽しい競技スポーツとしての取組」に賛同し、本大会に第2回より28回継続して主催し、支援金の寄贈と「ライオンズクラブ」チームとして試合にも参加しております。

当日は11月も下旬になり朝晩めっきり寒くなった頃でした。午前10時から試合が開始され、当クラブチームは統一ユニフォームに身を固め参加しました。しかし当クラブメンバーは試合のための練習不足もたたり、前半40分でスタミナ切れでしたが、会長幹事をはじめとして参加メンバー



全員で何とか2試合を乗り切りました。残念ながら敗戦となりましたが、他の参加チームはこの日のために攻守にわたり練習の成果を披露し、見事な試合内容に感心しきりでした。

また来年も参加し、奉仕活動の一環として継続の意志を確認しました。

京都ライオンズクラブがチャーターナイト65周年で記念式典と祝宴を開催

京都ライオンズクラブ 広報委員長 河合守一



京都ライオンズクラブ（若柳壽延会長）は、結成65周年を記念して1月23日、京都市東山区のウエスティン都ホテル京都で式典と祝宴を開きました。同クラブは、65周年の記念アクティビティとして京都市動物園のソウヤゴリラなど大型動物の健康管理と生態研究に役立つ体重計を3基寄贈。さらに、5年前に屋形を寄贈した祇園祭・大船鉾



の船先を飾る木彫の龍頭を漆塗りし本金箔押しする仕上工程に、周年冠事業として助成を行いました。式典でスポンサークラブの神戸（ホスト）ライオンズクラブへ感謝状を贈り、京都市と公益財団法人四条町大船鉾保存会に目録を贈呈しました。祝宴は、若柳流家元である会長のご長女、若柳佑輝子さんが長唄「藤娘」を華やかに舞い開幕。友好クラブ、近隣クラブの皆さまや諸先輩と懇親を深め、今年度の会長テーマ「人の輪」を広げました。

今後とも長年の伝統と友情の絆を大切に、次世代への継承を目指し、社会に貢献する奉仕活動が続けていきます。



「みどりの日」花のプレゼント

大和郡山ライオンズクラブ PR委員 松本隆善



DMG MORIやまと郡山城ホール 正面玄関前
大和郡山ライオンズクラブでは、毎年3月10日は「みどりの日」として30年前より、緑化推進環境保全活動の一貫として、今年も花の苗のプレゼントを行いました。セレモニーでは、森田久春会長が「早朝より300名以上の市民の方々の参加を頂き誠に有難うございます。郡山の町を花いっぱいにして下さい。」そして上田清市長も「今日お城の盆梅展が最終日です。満開の梅をご覧ください。そして花に包まれて元気な町づくりをしたいと思います。」とのご挨拶を戴きました。

今年の花は（ポリアンサー）（マリーゴールド）（ペチュニア）の3鉢をセットとし、400セットを用意しました。あつ



と言う間に完了致しました。つづいて例会では、森田誠の「ライオンズの誓い」唱和。森田久晴会長挨拶、3月誕生お祝いそして、今年のメインアクティビティの発表がありました。金魚スクエア（全国金魚すくい選手権大会8月開催）前に出目の「デマツキモノコメント」の寄贈が承認されました。5月9日午後3時より贈呈式を行います。最後は環境保全委員長、藤本保文のローアで締めくくりました。

～都で花咲く 次世代を担う中学生アスリート～ 『第5回京都平安ライオンズクラブ杯卓球大会』 第59期青少年健全育成支援事業

京都平安ライオンズクラブ 教育委員会 松田太蔵



京都平安ライオンズクラブは、第59期の継続メインアクティビティとして、日に増し春めいた3月10日(日)、『第5回京都平安ライオンズクラブ杯卓球大会』を会長 井村紀之はじめ11名の会員が出席、山科地域体育館にて開催致しました。今期で5年に亘る此の大会は、開幕まで約500日となった東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、正式種目である卓球において目標に前進する青少年達の育成支援として貢献することを目的に企画、会員一丸となって取り組みました。なお又、京都府中学校体育連盟卓球専門部と立命館大学体育会卓球部の皆様方のご協力と絶大な御力添えにより執り行なうことができました。開会式では、3RIZゾーン・チエアパソン・鎌谷裕介ご臨席のもと、選手達に温かい激励のお言葉を頂戴し、大会に向け全員が一つの世界、一つの心を紡ぎ順行致しました。招聘中学校の今年度は男子・女子ともに浜松修学舎中学校(静岡県)、及び奈良県、滋賀県、京都府から男女上位4チームの参加校(大会関係者含総勢250名)が大奮闘、熱戦を繰りひろげる団体戦となり、館内は若々しい熱気に包まれ私たちも辿った道のりを思い巡らし応

援に力がいりました。当クラブといったしましては関係各位にご協力とご理解を賜り、335-C地区内の奈良県、滋賀県、京都府の中学校卓球部の普及と強化のため、また各府県との中学校の交流を図り、選手間の親交とふれ合いにより心からだを鍛えることの学びと思い出の大切さを伝え、併せて競技力の向上を目指していただくことに微力ながらお役に立てましたこと、大変光栄に思っております。五輪イヤーをまもなく迎えるにあたり、『卓球ZIGZAG』のますますのご躍進を祈念しています。

先輩方の建てられた奉仕の柱と会員の絆を確かめつつ、奉仕のようごびをわかち合えた当日の充実した成果を糧に、今後も次世代を担う青少年達の夢と希望に導きたく存じます。

・未来へ羽ばたく夢がひとこのころをとらえる・

今後ともこれからの卓球界を担う未来の競技選手たちを応援し続けます。

おかげさまで40年、これからも地域と共に

竜王ライオンズクラブ PR情報委員長 森嶋政文



竜王ライオンズクラブは、今年で設立40周年を迎えました。以来、奉仕の理念のもと「友愛」と「寛容」の精神をもって地域社会への奉仕活動を行い歩んできました。

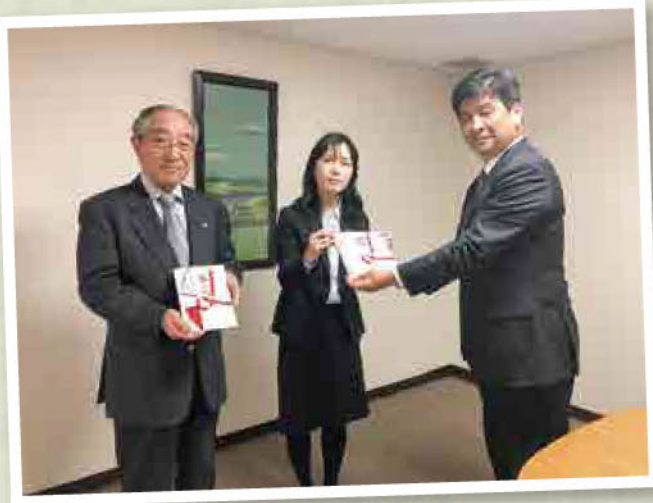
今年度は、3年継続事業として「イルミネーション事業」の2年目で「イモセル・ジョン」を更にパワーアップさせました。3万個のLED電球を使用した光のトンネルやピラミッド、ハート型の電飾やカップルシートなどを設置した。そしてもう一つの目玉イベントで竜王町の夜空に5百個もの和紙製のスカイランタンを一齐に放ちました。電飾と合わ

せてスカイランタンが夜空に浮かぶという幻想的な風景が場を一層盛り上げました。その時の本当にたくさんの歓声と拍手が今でも耳に残っています。竜王町商工会青年部や竜王町青年団の有志の方々からも応援いただいたおかげで、当日の来場者数は竜王町内、外から約5千人を超える大賑わいとなりました。

これからも地域貢献、またそれらの活動を通じて竜王ライオンズクラブ、またライオンズクラブ全体の社会的評価が高まる活動をしてまいりたいと思います。

障がい者差別のない世界を目指して

京都北ライオンズクラブ 会長 中川朋子



京都北ライオンズクラブは、1月13日(日)第37回皇后盃全国都道府県対抗女子駅伝競走大会当日に、西京極総合運動公園にて、障がい者福祉のための募金活動を行いました。

全国から応援に駆けつけた出場選手のご家族の方々、市民の方々、大会関係者の方々から寄せられました善意が146,846円集まり、3月27日(水)に京都新聞社会福祉事業団へ全額寄付させていただきました。

ご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

当クラブは障がい者差別をなくしたいという強い目的を持ち活動しております。共に寄り添い心豊かに暮らせる日々を目指し今後も活動して参ります。



第18回京都さくらパレードに協賛

京都葵ライオンズクラブ 会長 大島康範



平成31年3月24日(日)青少年育成継続事業として協賛させて頂いております「京都さくらパレード」が開催されました。島根県・大阪府・兵庫県・奈良県・滋賀県・京都府から参加の小・中・高校の吹奏楽部によるイベントです。

京都市立京都御池中学校における22校による交歓コンサートでは、日ごろの練習の成果を晴れやかに演奏する生徒さん達の迫力ある演奏と、素晴らしいフォーメーションに目を奪われ、感動します。その後の記念式典での全員による合同演奏もまたその迫力は凄いものがあります。

街頭パレードは、寺町御池から寺町四条までの寺町京極商店街を角川市長・京都市消防音楽隊・カラーガード隊を先頭に25校がパレードしました。年を追うごとに沿道の観客が増えていくように思え、沿道整理のお手伝いも増



員しなければと感じます。主催者の京都府吹奏楽連盟様と京都市文化市民局文化芸術企画課様とのご要望をお聞きし、案内チラシの作成と共にその年ごとに必要な物品を寄贈しております。

このパレードを目指して、日頃懸命に練習されている生徒さんが少しでも気持ちよく演奏できるように、また応援に来られるご家族や観客の皆様が気持ちよくご覧いただけるようにと協賛させて頂いております。

草津ライオンズクラブ・瀬田ライオンズクラブ合同 滋賀県立草津養護学校 職業訓練機材寄贈事業

草津ライオンズクラブ 幹事 太田賢司

草津ライオンズクラブ、瀬田ライオンズクラブは昨年度より滋賀県立草津養護学校支援事業を合同でおこなっています。
今年度は高等部作業学習の充実、および職の選択肢を広げてもらうために職業訓練機材の寄贈を決めました。今年からはじまったクラブシェアリングプログラムを利用できたことで学校側が早急に必要とした機材のすべてを寄贈することができました。
3月22日養護学校終業式当日、校長室での目録の贈呈後、体育館では寄贈



品を並べ子どもたちにお披露目しました。生徒会長より、今の小学生も使えるように大切に使っていきます。」と感謝の言葉をいただきました。
4月からの作業学習がより一層充実したことになることを祈ります。

第十三回 桃山語り部の道 桜まつり

京都桃山ライオンズクラブ MC・IT副委員長

4月7日(日)桜満開、快晴の中の京都桃山ライオンズクラブ主催の桜まつり。伏見中学校吹奏学部によるオープニングマーチングバンド演奏により開会式が執り行われ幕を開けました。毎年のように来場者が増え続け、大盛況となっており、今年も大勢が途切れることなくリバーサイドライブを楽しみ、出店でのお買い物や食事を楽しんでおられる光景が随所に見受けられメンバー皆で朝一からゴミ箱設置や終了後のゴミ拾い後片付けまで頑張りました。
無事に終えられたことに感謝いたします。

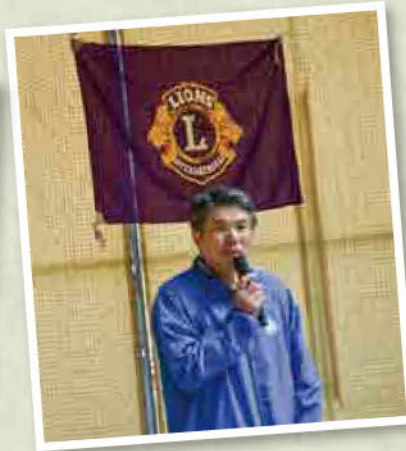


7R1Z合同親善例会

愛知ライオンズクラブ MC・IT副委員長 井口和智



平成31年4月9日(火)電王ドラゴンハットにて7R1Z合同親善例会を開催。
ホストクラブ：八日市ライオンズクラブ会長し古谷孝の開会ゴングにより、「健康グランドゴルフ」と題して、クラブ対抗でグランドゴルフを全16ホールプレーしました。
経験者から未経験者を交えてのグランドゴルフで、和気あいあいと楽しむことが出来ました。プレーの後は、ドラゴンふれあいセンターにて昼食、そして結



果発表がありました。ホストクラブである八日市ライオンズクラブが優勝されました！
参加したメンバーは、自身の健康を再確認する事ができた例会となりました。

桜井ライオンズクラブCN55周年式典

桜井ライオンズクラブ PR・IT委員長 西田功



桜井ライオンズクラブ(森本陽一郎会長)は3月17日(土)多武峰観光ホテルにおいてCN55周年式典と祝宴を開催しました。
同クラブは記念アクティビティとして、青少年の健全育成を考慮し、柔道家の篠原信一氏による講演会を実施いたしました。また、桜井市立芝運動公園に時計を、纏向遺跡に掲示板とベンチを寄贈させていただきました。
式典では、スポンサークラブである奈良ライオンズクラブと姉妹クラブである出雲中央ライオンズクラブへ感謝状



を贈りました。また、桜井市議会副議長、桜井市教育委員会教育長、体育協会会長に目録贈呈を行いました。
この度55周年を迎えることができたのは諸先輩方や皆様のおかげであり、心から感謝を致しているところであります。
今後におきましても、引き継いだ友愛と奉仕の精神をモットーに、皆様のご期待に添えるよう地域貢献に努力していく所存でございます。

チャーターナイト60周年記念例会

京都洛陽ライオンズクラブ 会長 浅沼光晴



今期「先人の足跡を繋ぎ、明日の夢を語ろう」を掲げて活動しております。京都洛陽ライオンズクラブは、春爛漫の4月5日(金)、CN60周年記念講演会、式典、懇親会を京都ホテルオークラにて開催いたしました。

記念事業は、広く一般市民の方に開放し教養を高めて頂くアクティビティとして、テレビでおなじみの辛坊治郎氏を講師に迎えて、2000名を超える聴衆希望の中から抽選で当選された1000名余りの市民の皆さんに加えライオンズメンバーもともに講演を聞かせて頂きました。

予定された90分の講演時間があっという間に過ぎるほどの辛坊氏の話術に、多くの参加者から素晴らしい企画だったとのありがたいお言葉をいただくことができました。

また記念式典のなかで、人道支援活動のためにLCIFに対して今年度30,350ドルの献金アクティビティをさせていただきました。人に例えるならば還暦をむかえたこの年に今一度、60年前に私たちの礎となられた先輩方の熱い思いを振り返り「故きを温ねて新しきを知る」ことによりいかに「今日のそして明日の」時代が求める奉仕のカタチなのかを考え、実践することができたことを確信しております。

ご参加いただきました、市民の皆様、ライオンズクラブの皆様、厚く御礼申し上げます。

薬物乱用防止教室

京都紫明ライオンズクラブ 環境・青少年委員長 中窪克昌



2019年1月23日、京都紫明ライオンズクラブは、当クラブの薬物乱用防止教育講師資格取得者の参加のもと、京都市立乾隆小学校6年生の児童を対象に、継続アクティビティの一環である「薬物乱用防止教室」を開催いたしました。

「薬物乱用は、ダメ・ゼッタイ」のビデオ鑑賞、有資格者による講演、そして質疑応答の時間を設けて進めていきました。

この講習を真剣に興味深く受講し、薬物の恐ろしさをしっかりと認識いただけた有意義な教室となりました。



児童たちに薬物の危険さを知ってもらい、薬物の甘い誘惑などに負けないよう、健全に成長していくお手伝いができればと考えております。

薬物乱用防止「ダメ・ゼッタイ」のスローガンを深く心に留めて、健康で楽しい中学生生活を送ってもらいたいと願いながら講習を終えました。

立派な盲導犬に育って 2頭をパピーウォーカーに委嘱

彦根ライオンズクラブ 青少年育成・広報委員長 若林進



地域奉仕団体の彦根ライオンズクラブ（辻正治会長）は、このほど京都府亀岡市にある関西盲導犬協会で、盲導犬を育てるパピーウォーカーに2頭の子犬を預ける委嘱式を行った。

同クラブは毎年、彦根市内で盲導犬啓発の募金活動やグッズ販売を実施し、盲導犬になる子犬2頭分を支援している。2002年から続けており今年で34回目。

パピーウォーカーは、ラブラドルレトリバーなど将来盲導犬となる可能性の子犬を、生後2ヶ月ぐらいから1年間育てる里親ボランティア。

子犬に一般的な躰（しつけ）や人とのコミュニケーションなど社会性を教える。その後子犬は訓練センターで約1年訓練を受け、適性が認められて試験に合格すると視覚障害者の盲導犬として活躍するという。



今回の委嘱式には彦根ライオンズクラブの社会長らメンバー代表5人が関西盲導犬協会を訪れ、パピーウォーカーに子犬を手渡して生育を委嘱した。

同クラブが支援した34頭のうち8頭が現在、盲導犬として活躍している。3年前の子犬「ケビン」は立派な盲導犬に育ち、奈良県内の視覚障害者（ユウザー）と共に暮しているという。

おめでとうございます! 新会員の紹介

 京都京洛LC ㊦ 齋藤 綾 1974年5月20日 ■ Cachette ■ ■ 飲食業	 京都南LC ㊦ 谷川 一貴 1992年2月28日 ■ 京都新電力㈱ ■ 取締役 ■ 電力小売業	 京都南LC ㊦ 谷口 剛 1971年4月23日 ■ ㈱GOGO ■ 代表取締役 ■ 解体工	 京都南LC ㊦ 眞田 健二 1974年6月14日 ■ ㈱SDK E1代行 京都営業所 ■ 代表取締役 ■ 運転代行	 京都LC ㊦ 塚本 稔 1955年12月7日 ■ 公共財団法人国立京都国際会館 ■ 事務局長 ■ 会議場運営法人役員
 京都東LC ㊦ 前田 宏樹 1983年6月28日 ■ 京都総合法律事務所 ■ ■ 弁護士	 京都東LC ㊦ 竹本 知史 1961年4月7日 ■ 株式会社 丸善工業 ■ 代表取締役 ■ 不動産業	 京都鴨川LC ㊦ 八木 眞也 1970年7月4日 ■ 株式会社アドバンステクノロジー ■ 上級執行役員 ■ IT	 京都鴨川LC ㊦ 佐藤 邦江 1943年3月24日 ■ 佐藤法律事務所 ■ ■	 京都グレースLC ㊦ 宮崎 愛子 1955年4月16日 ■ ■ ■
 京都葵LC ㊦ 原田 史克 1960年10月20日 ■ 株式会社HARADA建築デザイン ■ 代表取締役 ■ 建設業	 京都堀川LC ㊦ 式地 光康 1968年9月29日 ■ リーガロイヤルホテル京都 ■ 副総支配人 ■ ホテル業	 京都堀川LC ㊦ 今井 昭仁 1980年4月24日 ■ 株式会社 勝藤屋 ■ 取締役部長 ■ 食品関連の包装資材製造・販売	 京都堀川LC ㊦ 内藤 紀夫 1977年6月20日 ■ 伏見桃山西尾郵便局 ■ 郵便局長 ■	 京都堀川LC ㊦ 辻 智之 1961年1月20日 ■ 株式会社 京都産業振興センター ■ 代表取締役社長 ■
 京都むらさきLC ㊦ 佐々木 恵美 1973年1月16日 ■ 株式会社 マルヤマ ■ 会社役員 ■ 酒類・食品・業務用卸	 京都むらさきLC ㊦ 春日 郁代 1961年8月16日 ■ 株式会社ヒューマンリソースコミュニケーションズ ■ 代表取締役 ■ 美容関係	 京都洛東LC ㊦ 田辺 一也 1974年12月27日 ■ メットライフ生命保険㈱ ■ ■ 生命保険業	 京都バレスLC ㊦ 家原 豊 1964年5月29日 ■ 株式会社 マルショロジスティクス ■ 代表取締役 ■ 一般貨物自動車運送	 京都紫明LC ㊦ 市川 祥多 1978年9月6日 ■ 祇園いちかわ ■ 代表者 ■ 飲食業
 米原LC ㊦ 大野 雄一 1967年9月1日 ■ ㈱大野造園 ■ 代表取締役 ■ 造園業	 近江守山LC ㊦ 間宮 良仁 1974年10月6日 ■ 株式会社 ライフソケット ■ 代表取締役 ■ ガス設備配管業	 近江守山LC ㊦ 村上 弘 1973年5月9日 ■ 株式会社 幸弘設備 ■ 代表取締役 ■ 管工事業	 草津LC ㊦ 小森 俊彦 1977年2月15日 ■ ㈱ビイサイドプランニング ■ 代表取締役 ■ 求人広告・人材派遣	 舞鶴みなとLC ㊦ 長岡 高史 1971年4月10日 ■ ホテルアマー・ビレ製鉄 松栄館 ■ 総支配人 ■ ホテル業

おめでとうございます! 新会員の紹介



大和高田LC

Ｌ 西岡 克純
1976年7月17日

- 株式会社 大和合同事務所
- 代表取締役
- 会計事務



大和高田LC

Ｌ 霜中 証亨
1969年2月8日

- 総合建設業 五光
- 代表
- 建設業



奈良セントラルLC

Ｌ 吉田 正美
1957年1月1日

- 株式会社 古田建築設計事務所
- 所長
- 建築設計業



奈良セントラルLC

Ｌ 阪木 幸一
1963年10月21日

- 株式会社 久家
- 代表取締役
- 飲食業



奈良LC

Ｌ 江畑 隆史
1967年12月17日

- 関日本旅行 奈良支店
- 支店長
- 旅行業



大和高田LC

Ｌ 涌田 恵治
1962年1月10日

- 有限会社 サンズ
- 代表取締役
- 自動車用LPG容器検査

故Ｌ伴戸 平蔵



京都桂LC

没2019年3月4日
享年88才

ライオン歴

1988年度	会長
1990年度	地区長期リサーチ副委員長
1993年度	地区PR委員長
1994年度	複合PR委員長
1996年度	地区1Rリジョンチェアマン

故Ｌ藤井 昶夫



京都南LC

没2019年2月1日
享年102才

ライオン歴

1964年	入会(結成会員)
1977年度	第14代会長
1991年度	地区会計監査
2005年～	終身会員

故Ｌ竹内 幸平



京都東LC

没2018年9月29日
享年69才

ライオン歴

2003年	入会
2009～2010年度	会計
2014～2015年度	幹事
2018～2019年度	会長

故Ｌ橋本 文雄



京都鴨川LC

没2019年3月29日
享年98才

ライオン歴

1965年	クラブ幹事
1976年	青少年交換委員長
1979年	クラブ会長
1980年	キャビネット会計

故Ｌ三好 通弘



京都東LC

没2019年3月15日
享年85才

ライオン歴

1973年	入会
1983～1984年度	幹事
1990～1991年度	地区レオ委員
1993～1994年度	会長
1998～1999年度	2R2Zゾーン・チェアマン

故Ｌ龍村 光峯



京都LC

没2019年3月5日
享年73才

ライオン歴

1976年11月	入会
1981～1982年度	ライオンテーマ
1984～1985年度	幹事
1986～1987年度	地区YE副委員長
1989～1990年度	会計
2004年8月	退会
2014年3月	再入会

ご冥福をお祈り申し上げます



不動産を全国 ネット

mini mini



JR舞鶴線 西舞鶴駅 徒歩 2分 (国道27号沿い)

土地・建物・売買・賃貸・仲介・管理

株式会社 日本海

mini mini
FC舞鶴店

〒624-0841 京都府舞鶴市字引土 1 番地

TEL 0773 - 77 - 0855

(公社) 京都府宅地建物取引業協会会員

免許証番号 京都府知事 (13) 第3403号



日本海



ミニミニ

L中野 晴夫 (舞鶴みなとLC)



SUBARU

Confidence in Motion

新感覚の走りをもたらす「e-BOXER」搭載モデル。
家族や友人、大切な人との冒険へ誘う先進SUV。

FORESTER
Advance



PHOTO:赤ラインソブルー・パール ルーフレー尔(ローホール(シルバー加飾)付)、
パワーリヤゲート、大型サンルーフ、アイサイトセーフティプラス(視界拡張)はメーカー推奨オプション(226,800円高 消費税8%込)

奈良スバル自動車株式会社 大和郡山店

TEL.0743-56-8282 〒639-1026 大和郡山市横田町 88-1

【営業時間】10:00 ~ 18:00 【定休日】毎週火曜日・水曜日(最終週の火曜日を除く)



L高木 譲 (大和郡山LC)

(有)エコティック山根商店



廃棄物・リサイクルのお悩みは、弊社までお気軽にご相談ください。



京都市伏見区横大路一本木町1-17 Tel 075-621-2212 Fax 075-621-0252

HP <http://www.eco-yamane.co.jp/index.html>

L山根 弘丈 (京都醍醐LC)

不動産のことなら、エステックへ
住宅用地から工場用地など
あらゆる不動産を取り扱っております。



株式会社エステック

〒529-1331 滋賀県愛知郡愛荘町愛知川 6 4 0 番地 2

Tel 0749-42-3306 Fax 0749-42-4802

(公社) 滋賀県宅地建物取引業協会会員 滋賀県知事免許 (4) 第 2855 号



L井口 和智 (愛知LC)



2018-19年度 335-C地区 LCIFキャンペーン100チャリティゴルフコンペを開催

4月3日全国のLCIFキャンペーン100キャンペーンの一環で早朝より335-C地区のメンバー102名の参加者が集いました。

しかし甲賀カントリークラブは、季節外れの薄雪が降ったため1時間弱、スタートが遅れてしまいました。南英三ガバナー始め6名のスタッフが早朝6時過ぎからメンバーのお迎えと、LCIF寄付金を募らせていただきました。

今回は、コンペの後の祝宴は、多数のライオンズメンバーに時間待ちの迷惑を避けるために取りやめさせて頂きましたが、IN14組・OUT15組が9時20分スタートし最終5時10分過ぎになりましたが無事事故なく終了しました。当初は、雪が溶けるか心配でしたが80歳以上の方々も元気にプレイを終える事ができました。

最後にLCIFのご理解とご協力を得ました事に皆様にスタッフ一同、感謝申し上げます。

地区LCIF委員長 中島哲男



The Lions Times

ザ・ライオンタイムズ (335-C 地区機関紙)

発行日 2019年6月1日

発行者 地区ガバナー 南 英三

発行 ライオンズクラブ国際協会335-C地区 MC-IT委員会

編集者 地区MC-IT委員長 町田浩一(京都南LC)

事務局 〒600-8237 京都市下京区堀川通塩小路下ル松明町1

リーガロイヤルホテル京都内

TEL.075-344-0258 FAX.075-344-0277

URL <http://www.335-c.com/>

E-mail lions@skyblue.ocn.ne.jp

製作 株式会社オフィスワイズ

【編集後記】

地区MC-IT副委員長 一宮 寿行

編集後記ではなく、委員会後記と言う感じですが、振り返ると町田委員長はやり口調でやらなければ成らない事をピンピンと裁いて、けどフォローはしっかりと。リーダーのあるべき姿を見たような気がします。実務部隊の名ばかり副委員長は、個性的ながらも真面目な方ばかりで、任せられた仕事は確実にやり遂げ、チームワークもバッチリでした。運営委員のL東にはクールに的確なアドバイスいただきました。何よりもキャビネット事務局の松山さんの下準備とサポートがあつての委員会だったと思います。「(副委員長+L東+松山さん)×町田委員長=充実した委員会」こんな感じだったと思います。しっかりやって当たり前のちよっと面倒くさい委員会でしたが、地区の活動や他のクラブの奉仕等のライオンズクラブへの理解も深まり、いいメンバーと楽しい時間が過ごせました。このような機会を与えてくれた京都東LCにも感謝です。皆さまありがとうございました。

【地区MC-IT副委員長】一宮 寿行(京都東LC)

木下 堯大(京都醍醐LC)、奥野 泰孝(舞鶴みなとLC)

井口 和智(愛知LC)、鈴木 利孝(大和郡山LC)

【担当地区運営委員】東 英一郎(草津LC)

